

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	677	配信日	2026/4/17	ジャンル	商品知識
テーマ	ペプシ廃盤確定 ご祝儀相場で利益最大化へ				

4月14日、スイスで開催中の世界最大の時計見本市「Watches and Wonders Geneva 2026」にて、ロレックスの最新ラインナップが発表されました。

前回4/6の共有メールで予測していた通り、

「GMT マスターII (126710BLRO) 通称：ペプシ」の廃盤が正式に確定。

この歴史的転換点を「利益」に変えるための、最新情報とトークを共有します。



1. 廃盤確定による資産価値の変貌

新作として「グレー/ブラック」ベゼルが追加された一方、ペプシ（赤青ベゼル）はカタログから姿を消しました。

- **需給バランスの崩壊：** 今後、正規店への新規納品は完全に停止します。市場に出回る数が限定されるため、入手難易度は今後も上がり続けます。
- **市場の反応：** 廃盤決定の報を受け、中古市場では現在、世界中のバイヤーによる争奪戦が再燃しています。供給が断たれた直後の今、買取金額の上積みが見込める「最大の売り時」が到来しています。

2. 廃盤に至った背景

なぜこれほどまでの人気モデルが廃盤となったのか。

そこにはロレックスが抱えていた「製造上の限界」があると推測されます。

- **ベゼル製造の難易度：** セラミックを「赤と青」に完璧に焼き分ける技術は極めて難しく、以前より歩留まりの悪さが懸念されていました。
- **新色へのシフト：** 製造が安定しないペプシに見切りをつけ、今回発表された新色（グレー/ブラック）へと生産ラインを完全にシフトしたことが、廃盤の決定打となったと見て間違いありません。

3. なぜ今、お客様から「引き出す」チャンスなのか？

廃盤直後の所有者の心理は、「もっと上がるかも」という期待と、「今が天井（ピーク）では？」という不安が入り混じっています。この「不安」に寄り添い、今の異常な相場を具体的に提示することこそが、加盟店様が提供すべき価値です。

4. ペプシ引き出しトーク例

「お客様、4月14日の世界発表で、ロレックスの『ペプシ』が遂に廃盤確定したのをご存知ですか？ これでお持ちの方は、資産価値がとんでもないことになっています。

もしお客様やご友人で所有されている方がいらっしゃれば、ぜひ今すぐ教えてあげてください。

廃盤確定による『ご祝儀相場』の影響で、現在は世界中のバイヤーが喉から手が出るほど求めている品物です。ただ、相場には必ず『揺り戻し』があります。世界中の投資家が動いている『今この瞬間』こそが、利益を最大化できる最高の出口かもしれません。まずは最新の相場で、査定だけでもしてみませんか？」